

平成30年度 アイヌ文化公開講座キロロアン

～キロロアンとはアイヌ語で「うれしい」、「楽しい」という意味です。



写真：井口康弘

「ハポとして生きる」

講師：宇梶 静江 氏（アイヌ文化活動アドバイザー）

北海道の浦河で生まれた宇梶さんは働く為に上京しました。東京で暮らし、結婚し2児を授かりました。その後、難病に襲われ、その病によって自身を見つめ直した時、心の奥底に仕舞い込んでいたアイヌの魂によって突き動かされたそうです。詩作、古布絵、刺繍、絵本作家と多岐にわたり自らを表現してきた、宇梶さんの今日に至るまでを1人の人として1人のハポ(母)としてお話いただきます。

日時 平成30年12月21日(金) 19:00～20:30

会場 アイヌ文化交流センター 大会議室

(東京都中央区八重洲2丁目4-13ユニゾ八重洲二丁目ビル3階)

TEL：03-3245-9831 FAX：03-3510-2155

定員 40名程度

(申込不要：満員の場合はご容赦ください)

参加費 無料

主催 公益財団法人アイヌ民族文化財団